

HAMAMATSU NEWS

1 日本を代表する文化人が大集結!

エンジン01文化戦略会議オーブンカレッジin浜松 エンジン鳴らすぞ!in浜松 自覚め、奏でよ、うつくしく。



2013年2月9日(土)~11日(月・祝)/アクトシティ浜松、静岡文化芸術大学ほか

浜松市において、新たな地域文化の創造と発進を目的に、日本を代表する文化人、知識人、芸術家等約150名が浜松に集結。3日間にわたり、様々な旬な話題と趣向を凝らした約80の講座やシンポジウムを開催します。また、2日目の夜には、浜松市内の飲食店において講師と酒食を直接共にする「夜楽」があります。

主 催 エンジン01文化戦略会議
大会委員長 三枝成彰
実行委員長 勝間和代
実行委員 有森裕子、磯田道史、太田麻衣子、岡田直也、
川島なお美、多田宏行、林真理子、藤原和博、
別所哲也、松井孝典、山本益博(夜楽委員兼務)
夜楽委員 堀木恵子、横川潤
アートディレクター 浅葉克己
アドバイザー 矢内廣
共 催 エンジン01文化戦略会議オーブンカレッジin浜松実行委員会
■お問い合わせ先 Tel. 053-457-2301(浜松市企画課)
<http://www.enjin01.org/>

浜松を代表する美術館をご紹介。アート鑑賞に出かけよう!

3 浜松市美術館 伝統～現代ガラス絵と郷土ゆかりの作家の作品などを収蔵

浜松城公園内の一角、浜松城天守閣の近くにある緑ゆたかな浜松市美術館。18～19世紀の伝統的ガラス絵および、現代作家によるガラス絵が収蔵され、「ガラス絵の美術館」として親しまれています。現在は450点ほどのガラス絵が所蔵され、世界でも屈指のコレクション数。また、郷土ゆかりの作家(北川民次、秋野不矩など)の作品を中心とした、近現代の洋画・日本画のコレクションや、遠州各地の風景を描いた浮世絵版画・大津絵・泥絵などの民画、中国や朝鮮の陶磁器・金銅仏・石仏なども収蔵されています。(※収蔵品は常設展示していないため、来館の際にはHP等で確認を)



収蔵品ガラス絵「広東港内の景」(中国)

「柳澤紀子展－転生の渚－」

日本国内だけでなく、海外でも高い評価を得ている浜松市出身のアーティスト・柳澤紀子氏。今回は、浜松市美術館と近隣にある平野美術館の2会場で同時開催し、現代の人間・身体の在り様を問いかける個性的で深淵な作品群を紹介。版による表現にとどまらず、様々な技法を駆使した作品世界を鑑賞できる機会です。

開催期間 2013年2月23日(土)～3月31日(日)

静岡県浜松市中区松城町100-1 Tel. 053-454-6801 時間／9:30～17:00

観覧料／大人800円、大高専門生400円、中学生以下無料

※70歳以上、障害者手帳等所持者およびその介護者1名：当日料金の半額

休館日／月曜日(祝日の場合は翌日休館) <http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/artmuse/>



Test Zone III'12

2 浜松市秋野不矩美術館 素足で感じる天然の素材感 彼女の愛したインドに触れる

地元出身で文化勲章受章の日本画家、秋野不矩の作品を所蔵、展示する美術館。画業前半は主に人物を描き、54歳でインドと出合ってからは、インドの人々や神々、風景などを描きました。美術館ではインドを描いた作品を中心に、絵本原画なども含め200点以上を所蔵しています。藤森信照氏が設計した建物は、地元の天竜杉や漆喰など、自然素材をふんだんに使用。館内では履物を脱いで鑑賞することができます。



第5回所蔵品展

「秋野不矩 絵筆の挑戦V～旅すること・描くこと～」

秋野不矩は旅をきっかけに作品構想を練ったり、逆に、暖めた構想を確固なものとするために旅に出ました。インドを描いた作品のほか、日本国内やアフガニスタン、カンボジア、アフリカなどを訪れて描いた「暮れる海」、「アフガニスタン風景」、「廻廊アンコールワット」、「ティルム人の居住跡」などを中心に展示します。



開催期間:2013年1月4日(金)～2月11日(月・祝)

静岡県浜松市天竜区二俣町二俣130 Tel. 053-922-0315 時間／9:30～17:00

料金／大人300円、高校生150円、中学生以下・70歳以上・障害者手帳所持者は無料

休館日／月曜日(祝日の場合は翌日休館)

http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/lifeindex/enjoy/culture_art/akino/fuku/

HAMAMATSU ART & CULTURE

クリエイティブが開花する街
浜松アート&カルチャー



特集

浜松の地が生んだ アート&カルチャーに迫る!

“何事にも挑戦してみよう”という「やらまいか精神」が根付く浜松市。
世界的知名度を持つ企業が生まれ、長年、市の発展を牽引し続けてきた。
その躍進の背景には、浜松の地ならではの“創造性”がある。
この“創造性”は、芸術文化の世界でも発揮されており、国内外で活躍する
芸術家や文化人を多岐にわたって輩出していることをご存知だろうか。
今号は、浜松という土壌が開花させたクリエイティブ力と、その秘密に迫つて行く。

芸術文化は、私たちに精神的な豊かさや感動、生きる勇気をもたらしてくれる。
また、社会的財産として永年生き続け、人が人らしく生きるための糧ともなるだろう。
創造力をフルに發揮し、感じ、そして思考してみよう。
「彼らは何を思い、何を感じているのか」「私は何を感じ、何を思っているのか」
思考は、クリエイティビティを高めるヒントになる。

HAMAMATSU
ART & CULTURE